一、昨十三日社員数名を白脇方面に派遣し、職工家庭を訪問し争議団に参加するを以て本意とせざる者は復職すべき事を勧誘せんとせしに、評議会員にして大阪より来浜中の鍋山貞親は、多数の争議団員を引率し来り妨害を加へたるを以て、同人及伊藤猪三次、職工河合庄三、池野留吉外二十余名は警官のため検束せられたり。

△争議団員の行動

九ヶ所に集合結束を固め会社側の切崩しに対し脱会裏切り者の出づる様監視を厳にす。午後四時半頃争議団員河合庄三外三名公安を害するとの名目のもとに検束さる。

△労農同志会の行動

日本主義労農同志会は自動車二台にて宣言及び綱領の信條を主張及「起て浜松市民諸君！暗黒の世界を蹴れ」と題する檄文を撒布す。

十四日現在の復職職工数　百五名

社員八十一名・雇員三十三名　見習工十五名・

十五日

△会社側は職工切崩しを行ふ

ベニヤ部、オルガン部、作業部、木工部、塗工部四百五十六名に対して一万五千七百七十九円二十七銭支払ふ。

△争議団側は裏切職工の一日平均二十名内外出る大多